



横須賀市自然・人文博物館 メールマガジン 2019年8月29日号



特別展示「おいでよ！まぼりの森一馬堀自然教育園の60年とこれから」開催中！

◆学芸員自然と歴史のたより◆

学芸員自然と歴史のたより「異国人、久里浜来航！」

今年7月、大王(おおきみ)の墳墓群と考えられている大阪府の古市・百舌鳥(もず)古墳群が世界文化遺産に登録されました。

今回はまさに、この日本の中心地と関東地方とが海路で強く結ばれた1,500年ほど前の出来事です。

当然アメリカ合衆国は建国されていませんから、異国人はアメリカ人ではありません。

それでは、皆さんが良くご存じのペリー提督よりはるか昔、久里浜に上陸していた異国人は誰だったのでしょうか。

5世紀後半頃、大王の近くに仕えていた豪族の一部が、鉄器生産などの技術者を連れて地方に入植していったようです。

そのひとつが、5世紀末に突如築造された埼玉県行田市の埼玉(さきたま)稲荷山古墳の被葬者をリーダーとする集団であったと考えられます。

この古墳には、「・・獲加多支鹵大王寺在斯鬼宮・・(・・わかたけるのおおきみしきのみやにいましとき・・)」[※読み方には諸説あります]などの文字が金象嵌(きんぞうがん)された鉄剣とともに、鉄器製作の象徴として鍛冶職人が使う鉗(かなばさみ)が副葬されていました。

この時期以降三浦半島では、埼玉県や群馬県といった内陸部で製作された土器類が砂浜から多量に出土するようになります。

また、焚き火跡なども確認されることから、これら海浜部の遺跡は海路の中継地として風避けや波待ち、あるいは食糧補給などの目的で一時的に停泊する港として利用されていたようです。

これらのことから、内陸部の人々は鉄器素材などさまざまな物資を畿内(きない)から迅速かつ多量に入手するため、埼玉県は荒川、群馬県は利根川を利用し、東京湾⇄三浦半島⇄相

模湾⇔……⇔紀伊半島を結ぶ海(水)上輸送を積極的に活用するようになったと考えられ
ます。

このようななかで約 1,500 年前の久里浜では、埼玉系埴輪の八幡神社 4 号墳と群馬系埴輪
を伴う蓼原古墳が砂堆(さたい)上に築造されます。

三浦半島で最も重要な中継地であったと考えられることから、これら古墳の被葬者はそれ
ぞれの地から派遣され、出身地から来航する舟の世話をするため港に駐在する集団のリー
ダーであった可能性が高いのです。

以上のようにみてくると、1,500 年前の久里浜には関東地方内陸部の人たちが頻繁に来航し
ていたこととなります。

ただし、埼玉県や群馬県は現代の地名です。古代にまでさかのぼると、埼玉県は牟佐之國(む
さしのくに)の一部であり、群馬県は上毛野國(かみつねのくに)ということになります。
三浦半島は相武國(さがむのくに)に属しますから、1,500 年前に久里浜に来航していたのは、
100~130km ほど北方の異なる国の人たちということになるでしょう。

(考古学担当：稲村)

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/27766>

◆展示情報◆

特別展示「おいでよ！まぼりの森一馬堀自然教育園の 60 年とこれから」

2019 年 11 月 4 日（月）まで

開園 60 周年を迎える馬堀自然教育園の魅力をたっぷりお伝えします！

【みどころ】

巨木模型・・・シラカシとムクノキを再現した模型を展示室入口に設置します。

生態展示・・・馬堀の生き物がやってくる！ イモリ、ヤマトヌマエビ、カブトムシ
などを水槽で展示します。

生態系模型・・・どんぐりをころがしてみよう！ 動物に食べられたり発芽したり、遊
びながら学べる模型が登場します。

そのほか、馬堀自然教育園の自然と歴史を紹介する資料を多数展示します。

【展示解説】

10月20日（日）

14：00～15：00

本館特別展示室

参加自由

【関連行事】

馬堀自然教育園 自然と歴史のツアー

11月16日（土）

10：00～12：00

馬堀自然教育園

事前申込制

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/27307>

トピックス展示「たね屋さんからみた、三浦半島の農業」

2019年9月7日（土）～2019年10月20日（日）

三浦半島の農業は、明治以降、さまざまな試行を繰り返しながら発展してきました。大都市を近郊消費地に持つこの地域の種苗業者さんの目線から、三浦半島の現在の農業の特色をご紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/27776>

トピックス展示「戦前の写真や冊子」

2019年12月8日（日）まで

横須賀を記録した戦前の写真や冊子を抜粋して展示紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/27738>

◆イベント情報

野外学習「近代化遺産ツアー1」

2019年9月27日（金）

事前申込制。

浦賀地区に現存する歴史的建造物の見学をとおして、まちの特色などについて考えます。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/27029>

自然観察会「観音崎の地層」

2019年9月29日（日）

事前申込制。

観音崎で見られる地層（三浦層群逗子層と池子層）を観察し、深海だったころの三浦半島の様子について解説します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/27033>

博物館教室「三浦半島の民俗」

2019年10月1日（火）ほか 全2回

事前申込制。

各地に伝わる獅子舞を学習し、10月13日は横須賀市太田和の獅子舞を見学します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/27021>

博物館教室「三浦半島の考古学」

2019年10月9日（水）ほか 全8回

事前申込制。

近年、全国各地で古墳時代のはじまりに関する調査や研究が盛んになっています。

三浦半島でも最近、この時期の集落や墳墓の調査例が増加してきました。

これらの成果をふまえ、古墳時代が三浦半島にどのように波及し、展開していったのか、また、古墳時代において三浦半島が果たした役割などについて学習します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/27017>

天神島ガイドツアー（9月）

2019年9月22日（日）

申込不要。

毎月その時々の天神島臨海自然教育園の見どころを、現地スタッフが紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/27058>

発行：横須賀市自然・人文博物館

本メールは送信専用アドレスから配信されています。

このまま返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

このメールの無断転載を禁止します。

登録内容の編集・解除は下記より行ってください。

<http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/mailmagazine/entry>